事務事業調書	No	477	課 名	維持管理課	起 案 者	岩﨑康生
平成23年度			係 名	維持係	決 裁 者	竹内直人
事 業 種 別	施設管理		区 分	継続	業務一覧No	1,2,3,4
事務事業名	道路維持修繕直接施工事業				他 係名	
					他係 業務一覧No	

1 事務事業の位置付けと起案事由(事業の必要性)

総合計画体系	3 自然と共生した環境づくり 3 道路・交通 1 道路 2 道路の維持管理 1 維持管理	予算科目(会計)	一般会計
		予算科目(款・項・目)	40-5-5
		総合計画以外の計画	
		関連する総合計画の施策	
性質区分	市の内部事務事業	法定受託事務	無
根拠法令	無		
実施方法	直営	委託先	
実施期間	開 始 平成元年度	経 過 22年目	終 了 期 間
公約・議会答弁	無		
陳情・市民要望	無		

2 事務事業の概要

求める成果	誰(受益者)が	道路利用者が	～になる	いつでも安全で安心して通行できるようになる。
事務事業の内容	道路の利用者が、いつでも安全に安心して通行できるよう、道路を維持管理する作業を直営で行う。			
事務事業進捗状況	平成19年度 舗装補修箇所725箇所側溝浚渫箇所77箇所草刈箇所85箇所、平成20年度 舗装補修箇所756箇所側溝浚渫箇所115箇所草刈箇所75箇所、平成21年度 舗装補修608箇所　側溝浚渫30箇所草刈37箇所、平成22年度 舗装補修642個所側溝浚渫箇所68個所草刈箇所216個所			
改善・対策の履歴				
環境配慮の視点	環境目標○－基本的施策○－具体的施策○			

3 事務事業の事業費(千円)、人員推移(人)

	項 目		平成20年度		平成21年度		平成22年度		平成23年度
			目標(予算)	実績	目標(予算)	実績	目標(予算)	実績	目標(予算)
コスト	総事業費 f=a+d+e		79,065	84,518	81,430	80,587	85,075	86,581	2,014
	財 源 計 a		0	5,453	2,365	1,522	6,010	6,010	2,014
	財源の内訳	国 庫 支 出 金	0	0	0	0	0	0	0
		県 支 出 金	0	0	0	0	0	0	0
		市 債	0	0	0	0	0	0	0
		その他( )	0	0	0	0	0	0	0
		一 般 財 源	0	5,453	2,365	1,522	6,010	6,010	2,014
	受 益 者 負 担 金		0	0	0	0	0	0	0
	職 員 人 件 費 d		79,065	79,065	79,065	79,065	79,065	80,571	0
	内 訳	従 事 職 員 数	10.50	10.50	10.50	10.50	10.50	10.70	0.00
	人事課予算分人件費 e		0	0	0	0	0	0	0

4 求める成果を得るための活動

				年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
活動	活動①	活動名（活動内容）	舗装補修作業	見込(単位)	800.00	800.00	800.00	0.00
				実績b(単位)	756.00	608.00	642.00	
		指標名(単位)	補修箇所(箇所)	活動の総事業費f 実績	40,650	38,375	45,166	
				単位コストg=f÷b 実績	53.77	63.12	70.35	
	活動②	活動名（活動内容）	側溝浚渫作業	見込(単位)	180.00	180.00	180.00	0.00
				実績b(単位)	115.00	180.00	68.00	
		指標名(単位)	浚渫箇所(箇所)	活動の総事業費f 実績	26,825	24,559	20,331	
				単位コストg=f÷b 実績	233.26	136.44	298.99	
	活動③	活動名（活動内容）	路肩草刈作業	見込(単位)	150.00	150.00	40.00	0.00
				実績b(単位)	75.00	37.00	216.00	
		指標名(単位)	草刈箇所(箇所)	活動の総事業費f 実績	19,319	17,653	21,084	
				単位コストg=f÷b 実績	257.59	477.11	97.61	

5（1） 成果の目標と実績

		指標名・指標式(単位)	年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
成果	成果1	道路瑕疵事故の件数(件)	見込(単位)	0.00	0.00	0.00	0.00
			実績(単位)	0.00	1.00	1.00	
			達成状況	達成	未達成	未達成	
		目標成果指標値	0.00	目標達成年度			
	成果2	指標名・指標式(単位)	年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
		道路施設に対する苦情件数/平成２０年度から情報提供・要望の達成割合(件・%)	見込(単位)	100.00	100.00	100.00	0.00
			実績(単位)	100.00	100.00	100.00	
			達成状況	達成	達成	達成	
		目標成果指標値	0.00	目標達成年度			

5（2） 成果１、２以外の成果

	市民の意見、利害関係者の声などをプラス・マイナス両面からコスト、成果に分けて具体的に記入
成果	舗装の修繕作業等では迅速に作業を行い、道路利用者に対して安全を提供することができました。

6 単位コストと成果の分析

	項目	どのような内部の取り組みや外部要因が影響を与えたのか、プラス・マイナスの両面からコスト、成果に分けて具体的に記入
分析	単位コスト	現業職員が直接作業をするということで、早期にきめ細かな配慮で施工ができ、工事発注と比較し諸経費が掛からないため、経費も抑えることができました。
	成果1，2	広報で道路の穴凹等の情報を求めたことから、市民より多くの情報が寄せられました。市民に道路等への関心が高まったため、より細部にわたる意見をいただきました。

7 所属長の改善案

	コスト・成果について、事業の分析を踏まえた具体的な改善案、市民にわかりやすく説明する
改善	現業職員による直営作業は迅速に施工できるため、今後も道路パトロールを定期的に実施し、適切な道路管理を行います。

8 方向性

方向性	必要性、効率性、有効性を踏まえ、今後どのように事業を進めるか、方向性を選択し、内容を市民に説明します
維持・継続	工事として発注すると、設計～契約までに多くの日数を要するが、直営施工ではタイムリーに施工できるため今後もこの体制を維持・継続します。